

平成 21 年度 中国・四国大学保健・看護分科会運営委員会議事要旨

日時：平成 21 年 8 月 26 日(水) 14：45～15：45

場所：白兔会館 2F せきれいの間

出席者：委員長：村上、副委員長：濱本、書記：梅田、委員：泉、柏、早瀬、谷川、古本（8名）

欠席者：工藤、森福、黒木、朱本（全員委任状有り）

議事

1. 会員情報の確認および総会について

総会で使用する資料にそって村上運営委員長より説明があった。

1) 分科会の役員について

村上委員長の任期が平成 21 年で終了するため、次期も継続する旨の確認がなされた。

2) 古本委員(広島大学)は現在、岡田前委員の代理であるが、平成 21 年 8 月 28 日の地方部会総会での承認後、正式に委員となる（任期 21-24）旨が報告された。

3) 会員情報について

会員のメールアドレスの修正を行なった。

会員間でのメールアドレスの公開・利用することが確認され、総会に提案することになった。

2. 保健・看護分科会ホームページについて

村上委員長より「保健・看護分科会ホームページおよび今後の活動に関するアンケート調査」結果の説明があった。

調査結果より、メーリングリストの活用が有用と考えられるため、メーリングリストの作成・活用の是非について、総会に提案することになった。

3. 保健・看護分科会（情報交換会）について

濱本副委員長（鳥取大学）より、本日の情報交換会の流れについて説明があった。

1) 「保健管理センターにおける色を使ったよりよい環境づくり～カラーセラピストの視点から～」について、ヒーリングアトリエ「創美館」のカラーセラピスト内村美佐先生が講演。

2) グループワークによる情報交換は希望が多かった「感染症」をテーマに実施する。

各グループの司会は無作為に決定し、話し合いの結果は司会担当者に後日送付してもらい、報告書に掲載することとする。

4. その他

1) 会員名簿について

会員自身が1種、2種会員の理解ができてない場合がある。メーリングリストの作成が承認されれば、名簿管理の1方法として利用したい。今年度中のリストの完成を目標に進めることとする。メーリングリストの作成にあたっては、会員以外を含めるか今後の課題である。同じ大学の保健管理施設から交代で研究集会に出席している2種会員に関しては、確認し検討する必要がある。

2) 保健・看護分科会ホームページの運営細則研究班から

古本委員より進捗状況が示された。分科会の基本である「細則」をもっと理解してもらうために、メーリングリストを使い実施してはどうか。会員から普段疑問に思っていることを募り、古本、村上を中心に回答を考えてホームページ上にQ&Aの形で掲載する。